

(1)「日本医療機能評価機構の立場から(仮)」
栗原博之(公益財団法人日本医療機能評価機構
統括調整役)

(2)「医師の立場から(仮)」
新田雅彦(大阪医科薬科大学医療総合管理部
医療安全推進室長)

(3)「病院の医療安全の立場から(仮)」
荒井有美(北里大学病院医療の質・安全推進室
副室長/医療安全管理者)

(4)「地域連携に伴う病院間相互ラウンドの取り組
みの立場から」
澤田康幸(社会福祉法人恩賜財団済生会和歌山
病院医療安全管理室室長)

7月9日(土) 8:50~10:50 B会場

7.「AIと医療ロボット技術の進歩」

座長：味木徹夫(神戸大学医学部附属病院国際がん
医療・研究センターセンター長)
阪上雅史(兵庫医科大学病院病院長)

(1)「最新の医療AIの動向(仮)」
浜本隆二(国立研究開発法人国立がん研究センター
研究所医療AI研究開発分野分野長/一般社団法人
日本メディカルAI学会代表理事)

(2)「Hinotoriの開発から5Gを介した遠隔手術実
証実験まで」
山口雷蔵(神戸大学大学院医学研究科医学専攻
教授/神戸大学大学院医学研究科外科学講座
国際がん医療・研究推進分野特命教授)

(3)「AIホスピタル、AIによる画像診断」
陣崎雅弘(慶應義塾大学医学部放射線科学教室教授)

(4)「スマート治療室SCOTの開発とモバイル
SCOTへの展開」
村垣善浩(東京女子医科大学大学院医学研究科
先端工学外科分野教授)

7月9日(土) 9:10~11:10 C会場

8.「最大で最強の地域包括ケア病棟」

座長：仲井培雄(医療法人社団和楽仁芳珠記念病院
理事長/一般社団法人地域包括ケア病棟
協会会長)
佐竹信祐(公立宍粟総合病院病院長)

(1)「地域医療に不可欠な地域包括ケア病棟の役割
について(仮)」

石川賀代(社会医療法人石川記念会HITO病院
理事長/石川ヘルスケアグループ総院長)

(2)「コロナ禍における地域包括ケア病棟の活用例
(仮)」

大谷 順(雲南市立病院病院事業管理者)

(3)「目指せ!“小さな巨人”-地方の地域包括ケア
病棟は地域を支える最後の砦-(仮)」
高石義浩(医療法人社団樹人会北条病院理事長・
院長)

(4)「ポストアキュート連携型病院の役割(仮)」
戸田爲久(社会医療法人生長会ベルピアノ病院
院長)

7月9日(土) 9:10~11:10 D会場

9.「持続可能な地域医療を目指して~機能分化・連携
と人材マネジメントにおける、医療福祉連携士の
可能性~」

座長：中村起也(一般財団法人広南会広南病院神経
内科/医療福祉連携士4期生)
成定啓子(医療法人佑健会木村病院看護部長
兼地域連携室長/医療福祉連携士3期生)

(1)「医療福祉連携に関する最近の行政の動き(仮)」
佐野 隆一郎(厚生労働省老健局老人保健課主査)

(2)「医師会が医療福祉連携士に期待すること(仮)」
空地顕一(一般社団法人兵庫県医師会会長/
空地内科病院長)

(3)「外来看護の中で医療福祉連携士としてできる
こと(仮)」
大久保真里香(加古川中央市民病院看護部)

(4)「在宅医療におけるソーシャルワーク・連携業
務は∞(無限大)~在宅療養支援診療所からみた
ソーシャルワーク・地域医療連携~」
松岡邦彦(茶屋町在宅診療所)

(5)「地域連携室から見た連携 総務課から見た連携
(仮)」
岡本一女(姫路赤十字病院総務係長)

(6)「医療福祉連携講習会について」
大久保 一郎(横浜市衛生研究所所長/
医療福祉連携講習会実行委員会委員/
筑波大学名誉教授)

7月9日(土) 13:20~15:20 B会場

10.「医療者は新型コロナとどう闘ったか？」